

# 2

## 保健福祉

助け合い、支え合う。一生涯幸せなまちへ



事業費計 2,098,446 千円

## 知って得する！ 町が取り組むピックアップ事業

### 044 同窓会等支援事業

300千円（前年度 300千円）

《住民課子育て定住移住支援室》

若い世代の出会いの場、ふるさと回帰のきっかけとなる同窓会開催にかかる費用の一部を支給します。（助成対象の**参加者一人につき2千円、1回上限5万円**）

●主な経費

開催経費助成金	300千円
---------	-------

●財源

町の負担額	300千円
-------	-------

### 047 乳幼児医療費給付事業

3,374千円（前年度 2,869千円）

《住民課子育て定住移住支援室》

乳幼児の保健及び出生育児環境の向上を図るため、0歳児から就学前の**乳幼児の医療費助成**を行います。

●主な経費

医療費助成金	3,330千円
その他の経費	44千円

●財源

県補助金	1,665千円
町の負担額	1,709千円

### 045 結婚祝い金支給事業

1,000千円（前年度 1,000千円）

《住民課子育て定住移住支援室》

夫婦ともに**婚姻後1年以上町に定住**している場合**8万円**（結婚後子どもを出産した場合は、**一人につき4万円加算**）を支給します。

●主な経費

結婚祝い金	1,000千円
-------	---------

●財源

町の負担額	1,000千円
-------	---------

### 048 子ども医療費助成事業

9,579千円（前年度 10,779千円）

《住民課子育て定住移住支援室》

町内に住所を有する小学生、中学生、高校生（18歳まで）の**医療費助成**を行います（乳幼児医療費給付事業、ひとり親家庭等医療費給付事業を優先適用）。

●主な経費

医療費助成金	9,000千円
審査事務委託料	491千円
その他の経費	88千円

●財源

地方債（借入金）	9,000千円
町の負担額	579千円

### 046 入学祝い金支給事業

2,670千円（前年度 2,570千円）

《住民課子育て定住移住支援室》

町内に住所を有する児童生徒について、**小学校入学時3万円、中学校入学時5万円**を入学祝い金として支給します。

●主な経費

入学祝い金	2,640千円
その他の事務費	30千円

●財源

地方債（借入金）	2,600千円
町の負担額	70千円

### 049 保育料軽減事業

6,837千円（前年度 6,036千円）

《住民課子育て定住移住支援室》

0歳から2歳児クラスまでの保育料の3分の1、3歳から5歳児クラスの副食費及び主食費の3分の1を助成します。

●主な経費

保育料軽減補助金	5,996千円
給食費補助金	841千円

●財源

地方債（借入金）	6,800千円
町の負担額	37千円

## 知って得する！ 町が取り組むピックアップ事業

### 050 保育園 延長保育・一時預かり事業

7,380千円（前年度 8,970千円）

#### 《住民課子育て定住移住支援室》

町内のこども園が行う延長保育について、委託事業として行います。また、一時預かり保育、病後児保育実施に補助等を行います。

#### ●主な経費

病後児保育補助金	2,962千円
一時預かり補助金	2,751千円
延長保育委託料	1,667千円

#### ●財源

国補助金	2,460千円
県補助金	2,460千円
町の負担額	2,460千円

### 053 インフルエンザ予防接種助成事業

12,128千円（前年度 12,846千円）

#### 《地域包括支援課健康増進グループ》

インフルエンザウイルスによる発症・重症化や流行を防ぐため、ワクチン接種を勧めています。接種した人には**接種料の一部を助成**します（基本額は1回3,600円、ただし13歳未満に限り2回とも3,600円）。対象は全町民です。

#### ●主な経費

予防接種委託料	11,736千円
予防接種助成金	360千円
その他の経費	32千円

#### ●財源

町の負担額	12,128千円
-------	----------

### 051 高齢者肺炎球菌予防接種 助成事業

499千円（前年度 850千円）

#### 《地域包括支援課健康増進グループ》

高齢者の肺炎予防を目的とし、65歳の人を対象にワクチン接種を勧めています。過去に一度も助成を受けていない対象者には、**接種料の一部を助成**します（1人最大5000円）。

#### ●主な経費

予防接種委託料	455千円
予防接種助成金	25千円
その他の経費	19千円

#### ●財源

町の負担額	499千円
-------	-------

### 054 診療所諸費

61,585千円（前年度 76,750千円）

#### 《田子診療所》

診療にかかる経費です。医療機器の借り上げ、注射薬や注射器等の医療材料を購入します。

▽受付時間 月曜日～金曜日

午前8：15～11：00 午後1：00～4：00

※受診の際は、医療保険証・診察券をお持ちください。土曜日、日曜日、祝祭日は休診となります。☎32-3171

#### ●主な経費

薬品費・医療材料費	28,050千円
備品購入費	2,398千円
医療機器保守点検等	31,137千円

#### ●財源

診療報酬収入	61,585千円
--------	----------

### 052 福祉有償運送事業助成金

100千円（前年度 100千円）

#### 《住民課福祉グループ》

車イスやストレッチャーを利用している方が、福祉タクシーを利用して医療機関や入所施設を転院する場合の、移送経費の半額相当を助成します。

#### ●主な経費

助成金	100千円
-----	-------

#### ●財源

町の負担額	100千円
-------	-------



## 知って得する！ 町が取り組むピックアップ事業

### 055 訪問看護ステーション費

3,023千円 (前年度 1,518千円)

#### 《訪問看護ステーション》

訪問看護ステーションの運営に係る経費です。訪問看護サービスは、介護保険、医療保険で受けることができます。また、精神訪問看護サービスの提供もしています。

#### ▽主なサービス内容

- ①在宅療養のお世話：身体の清拭、洗髪、入浴介助、食事や排せつなどの介助・指導
- ②医師の指示による医療処置：点滴、注射、カテーテル管理など
- ③病状の観察：病気や障害の状態、血圧・体温・脈拍などのチェックをし、異常の早期発見
- ④医療機器をつけた方の療養支援：経管栄養、在宅酸素療法、吸引など医療処置が必要な方の在宅療養を支援
- ⑤床ずれ予防・処置：床ずれ防止の工夫や指導、床ずれの手当
- ⑥ターミナルケア：がん末期や終末期を自宅で過ごせるよう支援

※緊急の場合も24時間対応します。入院中から在宅生活の相談に乗り、自宅へスムーズに退院できるよう支援します。

せせらぎの郷2階 田子町訪問看護ステーションへご相談ください。☎32-3177

#### ●主な経費

医療材料費	60千円
介護給付請求業務委託料 他	2,963千円

#### ●財源

訪問看護収入	3,023千円
--------	---------

### 056 専門医派遣事業

18,165千円 (前年度 17,848千円)

#### 《田子診療所》

診療応援を受けている専門医の先生方（整形外科、小児科、泌尿器科、皮膚科）の報酬、費用弁償などの経費です。

▽整形外科：火曜日の午後

▽小児科：水曜日10時から15時

▽泌尿器科：第1・第3木曜日午前

▽皮膚科：木曜日の午後

#### ●主な経費

非常勤医師報酬	13,167千円
医師送迎タクシー委託料	3,949千円
非常勤医師費用弁償	1,049千円

#### ●財源

繰入金	18,165千円
-----	----------

### 057 居住サービス運営費

2,302千円 (前年度 2,332千円)

#### 《地域包括支援課介護支援グループ》

住環境の問題で自宅での生活が困難な高齢者に対し、一時的に居室を提供し、安心して生活できるよう支援します。 ※12部屋

#### ●主な経費

居住サービス委託料	2,202千円
居室の備品購入	100千円

#### ●財源

利用料	432千円
町の負担額	1,870千円



## 知って得する！ 町が取り組むピックアップ事業

### 058 介護予防・日常生活支援総合事業

9,281千円（前年度 9,036千円）

《地域包括支援課包括ケアグループ》

#### ●第1号訪問・通所・介護予防支援事業

3,990千円

要支援者及び基本チェックリスト該当者の方が、訪問介護と通所介護を利用できます。また、すべての65歳以上の方が参加できる介護予防の取組も行われます。



#### ●主な経費

通所介護事業者への給付費	2,640千円
訪問介護事業者への給付費	850千円
その他の経費	500千円

#### ●財源

国の負担額	1,740千円
県の負担額	520千円
町の負担額	1,730千円

#### ●第1号生活支援事業

4,191千円

町内全ての集落の高齢者等を対象に、安価で栄養バランスの取れた温かい「昼食」を、見守りを兼ねてご自宅にお届けします。本人負担額は1食500円です。



#### ●主な経費

配食サービス委託料	4,191千円
-----------	---------

#### ●財源

国の負担額	1,942千円
県の負担額	180千円
町の負担額	2,069千円

#### ●地域介護予防活動支援事業・サロン活動に対する補助金

1,100千円

要介護状態への進行予防、地域活動を通じた役割や生きがいつくり、社会的孤立感の解消、地域での支え合いを推進するため、サロン活動経費に補助します。住み慣れた地域で安心して暮らせるための活動を応援します。



#### ●主な経費

サロン団体への補助金	1,100千円
------------	---------

#### ●財源

国の負担額	290千円
県の負担額	180千円
町の負担額	630千円

### 059 家族介護支援事業

3,480千円（前年度 3,600千円）

《地域包括支援課包括ケアグループ》

在宅介護をしているご家族の慰労と経済的負担軽減のため、要介護高齢者の在宅での生活を支援します。1人あたり月6,000円を支給します。



#### ●主な経費

家族介護者への支援金	3,480千円
------------	---------

#### ●財源

国の負担額	732千円
県の負担額	716千円
町の負担額	2,032千円

## 町が取り組む事業一覧

No.	事業名	事業概要	当初予算額	担当課
060	民生・児童委員関係事業	「民生委員・児童委員」は、厚生労働大臣から委嘱された非常勤の地方公務員で、地区ごとに担当委員が配置されています。地域住民の立場から、生活や福祉全般、子育てや虐待などの悩みごとの相談にのったり、役場や社協等へつなぎ、支援の橋渡し役をしています。	2,261千円	地域包括支援課包括ケアグループ
061	図書館子育て支援事業	乳児健診時に「ブックスタート」を、子ども健診時に「セカンドブック」を実施します。プレゼントする絵本をきっかけにして、親子で楽しい時間を過ごしてもらおうという子育て支援活動です。	109千円	図書館
062	心の健康づくり事業	町民の心の健康の保持・増進のために小学校では、「心が元気になる教室」、地域では「心の健康教室」を行います。	400千円	地域包括支援課健康増進グループ
063	予防接種事業	予防接種法に基づく一類定期接種として、伝染の恐れのある疾病の発症および流行を防止するため、四種混合、ヒブ、肺炎球菌、B型肝炎、麻疹・風疹、日本脳炎、水痘、二種混合、ロタウイルス、子宮頸がんなどの予防接種を実施します。	8,830千円	地域包括支援課健康増進グループ
064	小児健康診査事業	月齢に合わせた健診を行います。乳児健診（4・7・12カ月児）、こども健診（1歳6カ月児・3歳児）、4歳児健康相談（4・5歳児）を実施します。その他、股関節脱臼検診（3カ月児）、歯科保健事業、ことばの教室（個別指導）を行います。	1,303千円	地域包括支援課健康増進グループ
065	健全母性育成事業	中学生を対象に心と体の変化について正しい知識を身につけるための思春期教室を開催します。また、命の尊さや子育ての大変さ、父性・母性を育む赤ちゃんふれあい体験学習を行います。	177千円	地域包括支援課健康増進グループ
066	若年生活習慣病予防事業	町内の学校に通う小学6年生から中学3年生までを対象に血液検査を行い、その人に合った個別指導を継続的に行います。骨密度の測定や生活習慣病にならないための指導、胃の病気の原因になるピロリ菌除菌費用への助成を行います。	1,573千円	地域包括支援課健康増進グループ
067	国保保健指導事業（国保会計）	継続した健診受診の定着に向けて、健診未受診者の分析や対応策分析などを委託し、特定健診受診の効果的な勧奨通知をします。野菜摂取量の測定ができる機器を使用し、食生活の改善を呼びかけます。	5,063千円	地域包括支援課健康増進グループ
068	新規掲載事業 出産・子育て応援給付金事業	全ての妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができるよう、出産前後のお悩みごとなど随時相談に応じます。また、妊娠届出時に5万円、出産届出時に5万円の応援金を給付します。	2,541千円	地域包括支援課健康増進グループ
069	健康宣言推進事業	健康宣言をしてイベント時にもらえる健康ポイントは、家族分を合算することができます。町民みんなで満点をめざしながら、日々の健康活動に取り組みましょう。	892千円	地域包括支援課健康増進グループ

## 町が取り組む事業一覧

No.	事業名	事業概要	当初予算額	担当課
070	健康増進事業	がん検診（胃、大腸、肺、乳、子宮）、肝炎ウイルスの健康診査を行ったり、保健師による健康教育や健康相談、訪問指導も行います。	15,258千円	地域包括支援課健康増進グループ
071	献血推進事業	献血バスを呼んで町内で年3回行います。うち1回は町文化祭会場で行います。「献血はひとりできるボランティア」と言われています。	235千円	地域包括支援課健康増進グループ
072	妊婦・乳児健康診査委託事業	妊婦健康診査（14回）および産婦健診（2回）、乳児一般健康診査（1ヵ月児）の費用を全額助成します。里帰り出産する人が県外の病院を利用した場合の経費も助成対象となります。	2,773千円	地域包括支援課健康増進グループ
073	特定健康診査事業（国保会計）	40～74歳までの田子町国保加入者を対象に、健康診査を行います。また、元気で長生きする人を増やすため、75歳以上の人にも健康診査を呼びかけます。	11,247千円	地域包括支援課健康増進グループ
074	保健推進員活動費	各地区の保健推進員に、学習会等を通して健康に対する知識を深めていただき、地域の健康づくりのリーダーとして健康の保持と増進を図る活動の支援をお願いしています。	1,639千円	地域包括支援課健康増進グループ
075	食生活改善事業	町民一人ひとりが健全な食生活を送ることができるよう、乳幼児の食事相談、成人向けの生活習慣病予防教室、食生活改善推進員対象の食生活改善講習会（調理実習）などを開催します。	602千円	地域包括支援課健康増進グループ
076	特定保健指導事業（国保会計）	特定健診の結果において、生活習慣の見直しが必要な人を対象に、6ヵ月間続ける改善プログラムを作ります。体組成計やベジチェックなどを活用し、具体的な指導を取り入れます。冬期間限定ですが、エアロビクスと筋力トレーニングを組み合わせた運動教室を毎週、中央公民館で行います。	804千円	地域包括支援課健康増進グループ
077	国民健康保険医療保険給付事業	国民健康保険に加入している人が病気やけがで診療を受けたとき、個人負担分を超える額を全て負担します。町は、国や県、その他団体への各種拠出金等を支払うほか、加入者から保険料を徴収します。	768,000千円	住民課福祉グループ
078	後期高齢者医療事業	75歳以上の人（一定の障害のある人は65歳以上）は、それまで加入していた保険を脱退し、後期高齢者医療保険に加入します。町は、加入者から保険料の徴収を行うほか、青森県後期高齢者医療広域連合へ負担金を支払います。	164,699千円	住民課福祉グループ
079	風しん予防接種追加対策事業	風しんの抗体保有率が低い、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性を対象に抗体検査を行います。抗体値が低い場合には予防接種を勧めています。どちらも無料でできるのは、令和6年度で終了となります。	2,238千円	地域包括支援課健康増進グループ
080	診療所総務管理費	診療所窓口業務、診療報酬請求等の医療業務を委託しています。医事システムのリース、施設内のコンピュータの管理を行っております。	21,465千円	田子診療所

## 町が取り組む事業一覧

No.	事業名	事業概要	当初予算額	担当課
081	新規掲載事業 診療所・老健施設 改修事業	診療所・老健施設の屋上パラペット改修工事に係る設計監理及び工事請負費を計上しています。	22,400千円	田子診療所
082	老人保健施設 総務管理費	老健の運営費です。主な経費は給食業務委託料、医療材料費です。利用者が快適な療養生活ができるようお手伝いしています。利用できる方は、65才以上で要介護と認定された方、40才以上65才未満で要介護と認定された方 ※利用の種類 ①長期入所：一定期間入所いただき、介護やリハビリテーション、その他必要な日常生活のお世話をすることで、身体能力の維持、向上を図り、ご利用者が家庭や社会に復帰できるよう支援します。②短期入所：介護する方が、病気、出産、旅行、農繁期等でご家庭でのお世話が一時的に困難になったときに利用できます。 ※相談にお越しの際は、医療保険証、介護保険証を忘れずにお持ちください。 ☎32-3172	38,287千円	老健たっこ
083	高齢者生活支援事業 (福祉有償運送事業)	公共交通機関の利用に不便をきたしている高齢者や障害者の方へ、通院支援および生活支援などを福祉専用車両等で行います。	1,898千円	住民課 福祉グループ
084	敬老会開催事業	本町の発展にご尽力頂いている75歳以上の方々に対して、長寿を祝福するとともに永年のご苦労に感謝するための祝賀イベントを開催します。	4,442千円	住民課 福祉グループ
085	敬老祝い金	100歳以上の方を対象に、長寿を祝い敬愛思想の普及を図るため、毎年10万円を支給します。	1,163千円	住民課 福祉グループ
086	介護職員資格取得 支援事業	介護職の離職防止、家庭や職場での介護の質の向上を目的に、介護職員初任者研修の修了者に対するフォローアップ研修を実施するものです。	1,915千円	地域包括支援 課介護支援 グループ
087	介護認定事業 (介護保険会計)	介護サービスを利用するためには、要介護認定を受けなければなりません。町が申請者の現況調査を行い、その調査結果と主治医意見書により、八戸市の介護認定審査会において認定を行うものです。	4,474千円	地域包括支援 課介護支援 グループ
088	介護サービス給付事業 (介護保険会計)	介護サービスを利用した場合、利用者負担は原則1割負担ですが、残りの9割分について国、県、町、保険料で負担し介護保険事業所に費用を支払うものです。	857,870千円	地域包括支援 課介護支援 グループ
089	地域包括支援センター 運営事業	全ての年代の方が抱えている様々な問題を解決するため、「悩みごと・心配ごと」の相談窓口を設置しています。専門外の相談は、関係先(社協・医療機関・介護施設・法律系専門職等)につなぎ、改善の方向性を見出せるよう努めています。	4,235千円	地域包括支援 課包括ケア グループ
090	地域共生社会推進 事業	町民の誰もが、地域で生まれ、地域で育ち、地域を助け、地域で安心して老後を迎えることができる「田子町型地域共生社会」の実現に向けて、分野の縦割りを超えた横断的な支援体制を構築し、地域で孤立せず、誰もが役割を持ち、安心感と生きがいを得られて暮らせる仕組みづくりを推進します。	7,950千円	地域包括支援 課包括ケア グループ